

2023年6月27日

プレスリリース マスコミ関係者 各位



おふろ café 白寿の湯の夏のイベントのテーマは「サバ」。  
海なし県でもサバにまつわるあれこれを楽しむコンテンツをご用意！



株式会社温泉道場（埼玉県比企郡ときがわ町、代表取締役 山崎寿樹）が運営する日帰り温泉、おふろ café 白寿の湯（埼玉県児玉郡神川町、以下 白寿の湯）は、夏のイベントとして「埼玉鯖祭」を開催します。

白寿の湯に併設する「温泉サバ陸上養殖場」では、海なし県の埼玉で海水魚のサバの養殖にチャレンジしています。6月には実際に完全陸上養殖のサバを初出荷しました。そんなことから、この夏のテーマは「サバ」。館内では今回のイベントのシンボルとなる「巨大サバねぶた」がみなさまをお出迎え。アーティストと一緒にサバの切り絵を作ったり、オリジナルのおやつ「さば焼き」の販売など、どこもかしこも、サバだらけの夏をお届けします。各コンテンツの詳細については、第2弾のリリースにてお知らせいたします！

### おふろ café 白寿の湯 埼玉鯖祭

実施期間：2023年7月15日（土）～9月30日（土）

#### ◎サバ縁日

開催日時：期間中の土日祝日（ヨーヨー、射的、さば焼き）サバ柄に染まったサバ縁日を開催！ ひそかに話題を呼んでいる白寿の湯オリジナルの“たい焼き”ならぬ「さば焼き」を販売します。ヨーヨーや射的など、子供から大人まで楽しめる縁日です。

◎SABA ミュージアム

サバをアートとして楽しむ？ 今までにない新感覚の SABA ミュージアムを開催します。館内ご利用のお客さまはだれでも鑑賞いただけます。

◎彩の国さいたま芸術劇場コラボワークショップ

開催日時：2023年7月17日（月・祝）

<切り絵ワークショップ：ハサミの魔法でサバが泳ぐ!?!>

切り絵師のチャンキー松本さんと一緒にサバの切り絵に挑戦。海のない埼玉に魚の群れが現れる！

時間：13時～14時（～14時半 飾り付け）

参加料：500円（税込）

参加申し込みはこちら <https://www.saf.or.jp/information/detail/96969/>

<さいさい盆踊りを踊ろう！>

振付家・ダンサーの近藤良平氏が振り付けた埼玉の新しい盆踊り「さいさい盆踊り」。みんなで輪になって踊れば、あなたも盆・ダンサー！

時間：14時半～15時半

■鯖缶角打ちテラス

アルコールドリンクやサバ缶をカジュアルにお楽しみいただける「角打ち」がテラスに登場。

■新感覚アトラクション お化け屋敷 ～サバとの対決～

サバとの対決に負けると恐怖のお仕置きが…もう頭からサバが離れない。

■おふろ café 白寿の湯

地下 750メートルの古生層から湧出する塩分濃度の高い天然温泉が自慢の日帰り温泉。その成分の濃さを証明するように浴槽の周辺には温泉成分が長年かけて堆積した“千枚田”のような結晶ができるほど。

埼玉県児玉郡神川町渡瀬 337-1

<https://ofurocafe-hakujyu.com/>



■本リリースに関するお問い合わせ先■

株式会社温泉道場 齊藤 070-4499-3479 [saito@onsendojo.com](mailto:saito@onsendojo.com)

おふろ café 白寿の湯 0274-52-3771